



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525(にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <https://www.ryokujukai.or.jp/>

メール info@ryokujukai.or.jp



にこにこ情報

竹とんぼ



飛行日誌

介護支援専門員Tさんが、「センター長、英語検定3級に合格しました。」と満面の笑顔で報告してくれた。

He says (彼) いわく、「自分はお金よりも知識が大事なんですね。今年は3級を取りたい。」と彼との時々の会話で語っていた。Continuation is power (継続は力なり)

彼は令和2年4月から毎朝の出勤時間の30分早めに来て、法人本部の会議室で英語学習に取り組みながら日々努力を積み重ねたのである。「すば」いね、頑張った甲斐が有つたね」と喜びを伝えると「I'm still in the middle of my dream (自分が未だ夢の途中)」だと自信に満ちた表情で答えてくれた。私も直ぐに影響を受けて、英会話検定3級を目指す事にした。早速いくつもメリカリ便で英会話本(CD付き)を2冊購入した。「自分も英語を喋れるようになるぞ、脳みその肥やしにするんだ、脳活性化に繋げるんだ」と意気込んでいた。

一日目:見出し、目次のページをwarpした。第一節迄集中することができた。

二日目:英語は記憶力ができているかが大事(自己学習の罷)なのだ。前日のおさらいとして第一節から集中する事にした。何故かページ数は僅かに増えた。

三日目:前日の記憶力を試す事にした。再び第一節から集中した。何故かページ数は増えなかつた。

四日目:英語の記憶力はいかに脳を休めるかが大事(自己学習の罷)なのだ。今日の学習は休みにした。明日から頑張るうつ心に決めた…。

あれから3カ月が経過した。英会話の本が書棚の肥やとして見事に2冊並んでいた。

(地域包括支援センター西部北 センター長 Yamashiro)
ちなみに『三日坊主』を(3 days shaved)と言つ。

竹とんぼ

クリスマス忘年会を開催 介護老人福祉施設緑樹苑



12月24日(金)、介護老人福祉施設緑樹苑では『クリスマス忘年会』が開催された。はじめに、兼城正彦施設長よりあいさつがあり、利用者の皆さんにはクリスマスケーキとドリンクが振る舞われた。余興では、『うちなーぐちクイズ』『ビンゴゲーム』などが行われた。また、職員からサプライズで利用者の皆さん一人ひとりに手編みのアームウォーマーや靴下のプレゼントが贈られ、皆さんが大いに喜んでいた。

最後に全員でカチャチャーシーを踊り、クリスマス会を締めくくった。(古謝圭)



竹とんぼ

令和四年「新年会」を開催 介護老人福祉施設緑樹苑



職員による余興で『獅子舞』が披露されると、会場は大いに盛り上がった。続いて、沖縄民謡の『安里屋ユンタ』、舞踊『四つ竹』が披露された。最後には参加者全員で一緒にカチャチャーシーを踊り新しい一年を祝う新年会はお開きとなつた。(古謝圭)



1月4日(火)、介護老人福祉施設緑樹苑では、令和四年の新年会が行われた。

はじめに、職員による『かぎやで風』で幕開け。施設長が新年のあいさつをし、『祝いの盃』では、利用者を代表して川渕ヒデコさんが、一年の健康を祈願して屠蘇を召し上がつた。

披露されると、会場は大いに盛り上がり上がつた。続いて、沖縄民謡の『安里屋ユンタ』、舞踊『四つ竹』が披露された。最後には参加者全員で一緒にカチャチャーシーを踊り新しい一年を祝う新年会はお開きとなつた。(古謝圭)



竹とんぼ

緑樹苑デイサービスセンター「新年会」を開催



令和4年1月4日(火)
緑樹苑デイサービスセンターやで風
で幕開けし、新年会がス
タート。みどり学童クラブ
の子ども達との交流では、
7名の児童が参加し、今年
の抱負を発表してくれた。
書初めお披露目会では、
利用者の皆さんがその日の
午前中に書いた作品を発表
した。「平和」と書かれる方
が一番多く、続いて「健康」、
また「どちら」や「わが人生に
悔いなし」など、様々な作品
が披露された。

最後は恒例の力チャ
シーで新年を祝つた。

(知念綾乃)



竹とんぼ

新春「書初め」ケアハウスていんさぐぬ花



元旦
正月

令和四年一月一日(土)、新年
を迎えたケアハウスていんさ
ぐぬ花では、新春の「書初め」を行つた。

利用者からは、久しぶりの習
字に「指がこわばり、字が書け
ない」と話す方もいたが、皆さ
ん真剣な表情で筆をふるつて
いた。

短い時間ではあつたが、皆さ
ん新年を迎えた喜びを書に表
し、書き上げた作品に満足した
様子で笑顔を見せていた。

(堀内育子)



10月30日(土)、緑樹苑デイサービスセンターでは、みどり学童クラブとの『ハロウィン交流会』が行われました。久しぶりの交流会となり、利用者皆さんはとても喜んでいました。

児童たちが様々な仮装で登場。昨年に引き続き、『鬼滅の刃』の仮装が多く、可愛らしい姿に、利用者の皆さんも終始笑顔でした。今回は学童の有志5人の児童がダンスも披露してくれました。学校の授業でもダンスの科目があるとのことで、どの子も上手に踊っていました。

竹とんぼ

みどり学童クラブとハロウィン交流会 緑樹苑デイサービスセンター

その後、自己紹介と何の仮装をしているかの発表しました。『鬼滅の刃』の仮装している子ども達は『日輪刀』も持つており、男性利用者と刃を交え交流を楽しんでいました。

最後に利用者皆さんで準備したお菓子と職員からのお菓子をプレゼント。子ども達も利用者の皆さんも笑顔で楽しい会となりました。

また、おやつ時間には敷地内の畑で採れたショウガ茶が振る舞われ、利用者からは「毎日水かけしたかいがあったさー」との声も聞かれました。(津嘉山聖羅)



竹とんぼ

ケアハウスていんさぐぬ花 屋上喫茶「スカイガーテン」でティータイム



11月23日(火)、ケアハウスていんさぐぬ花では、屋上スカイガーデンでカフェタイムが行われた。

屋外の花壇でお花見し、その後、カフェでは皆さんと会話を楽しみながらケーキとコーヒーを召し上がった。仲村渠ヨシ子さんは「まるでホテルでカフェしているかのようだね!」と話す。東江敏子さんは「こんなにしてくれて感謝しています。ケーキとコーヒーもごちそうになり身も心温まりました」と感謝のことばもあり、皆さんゆったりとカフェ気分を味わっていた。(玉那覇恵)



新型コロナ発生施設へ職員派遣協力、沖縄県知事より感謝状



「クラスターが発生する」と本当に全ての施設機能が停止してしまったことを目の当たりにした。支援で得た知識と経験を緑樹会でも活かしたい」と思いを語った。

新型コロナの蔓延により介護員不足に陥った施設からの応援要請を受け、職員を派遣し協力をしたとして、ケアハウスはいびすかすの比嘉実栄介護員が沖縄県より表彰され感謝状が贈られた。

比嘉介護員は令和3年8月に大規模クラスター

が発生した沖縄市内の有料老人ホームに出向し、現地施設職員とともに約一ヶ月従事。介護職員として入居者の支援にあたった。



竹とんぼ

2月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかず	ケアハウスていんさぐぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(火)			塗り絵		
2(水)	ミニシアター	ミニシアター	映写会		
3(木)		手作りおやつ会	脳トレ		
4(金)			スカッシュボール		
5(土)			手工芸		
6(日)					
7(月)			民舞		
8(火)		三板クラブ	ミニドライブ		
9(水)	ミニシアター	防災訓練	映写会		
10(木)		手作りおやつ会	ボウリング	手作りおやつ会	
11(金)			スカッシュボール		学童休園日
12(土)			手工芸		
13(日)					
14(月)		書道クラブ	民舞		
15(火)			防災訓練(消防立ち会い)	誕生会	
16(水)	ミニシアター	ミニシアター	映写会		
17(木)		手作りおやつ会	誕生会・脳トレ		
18(金)					
19(土)			手工芸		
20(日)					
21(月)			民舞		
22(火)		三板クラブ	スカイガーデン		
23(水)	ミニシアター	防災訓練	映写会		学童休園日
24(木)			散髪・ボウリング	カフェタイム	
25(金)		誕生会	スカッシュボール		
26(土)			手工芸		
27(日)					
28(月)		書道クラブ	民舞		

感謝録

温かい御支援、御協力下
た方々に、厚く御礼申し

感謝錄

温かい御支援、御協力下さいまし
た方々に、厚く御礼申し上げます。

物品の部
喜屋武一夫様
仲程一美様

編集後記

この「一年で何度新型コロナ」と書いたことかと、そろそろ辟易してきました。

今年に入りて僅か一ヶ月足らずで県内の新規感染者数は過去最多を更新し、感染拡大が続いています。

各施設で面会を再開したのも束の間、結局、再度面会禁止を余儀なくされ、予定していた毎年恒例の初詣やさくら花見といったイベントも見送り。いつたいいつまで続くのでしょうか…。

とはいっても、利用者の皆さんは施設内で楽しく過ごしていらっしゃいます。

竹とんぼを通して、施設での様子を皆さんにお伝えしていきます。
(砂川智規)

緑樹会のホームページから
竹とんぼをご覧いただけます。



または
インターネット検索で

